

さまざまなアイデアの飛び交うワークショップ

西区の古い街並みが残る閑静な場所に位置する古田公民館。地域の皆さんの学習を応援したり、地域の二

子

どもをミソに
まちづくり隊誕生



子どもをミソにまちづくり

広島市古田公民館 (西区)

このコーナーでは、広島市内にある市民活動や生涯学習を応援してくれる施設をご紹介します。情報収集の場として使ってもよし、会議の場として使ってもよし、発表の場として使ってもよしの、まさに必見スポット！



広島市西区古江西町19-15
Tel・Fax / 082・272・9001
furuta-k@hitomachi.city.hiroshima.jp

ーズに対応するため、これまでさまざまな事業を展開してきました。その成果が実を結んだひとつとして、「子どもをミソにまちづくり隊」という、とてもユニークな活動が始まっています。

古田公民館では、平成10年(1998年)から古田学区子ども会と共催で、「ちびっこカルチャークラブ」という事業を実施しました。学校の週5日制を受け、地域で子どもたちを応援するため、公民館の登録グループと協力し、子ども会の会員以外も参加できるように企画しました。

平成13年度には、当時の子ども会会長・河原和代さんの提案を受け、「あなたもふるたっ子応援隊になろう」という講座を実施し、7

子どもをミソにまちづくり隊の活動内容

人の方が地域から参加されました。内容はワークショップ形式で、話し合いの仕方、思ったことを伝える方

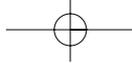


子どもらしいアイデアが多数飛び出しました

2月15日と3月1日の2回、公民館で「まちはみんなの遊び場だ!!」と題するイベントを開催。おもいをカタチに“の中から生まれた子ども参画事業のひとつです。昔の遊びを映像などで情報提供した後、子どもたち主導でユニークな遊びを考えました。

応援隊が公民館を拠点にどんな活動をしているか、少しのぞいてみましょう。





法などから学び始めました。この講座で、「子どもをミソにまちづくり隊」の母体となるグループ、「ふるたっ子応援隊」が誕生しました。

お

もいを「カタチ」に…

平成14年度には、ワークショップ企画講座「おもいをカタチに…」ふるたっ子応援隊」を開催。企画の立て方や実践に重点を置き、地域全体で子どもを守り育てていくために何ができるかを考えました。

さらに平成15年度は、ふるたっ子応援隊が「子どもをミソにまちづくり隊」へとパワーアップし、さまざまな活動を地域に展開していく予定です。例えば、子どもたちに仲間づくりを学んでもらうなどのあそび事業、あるいは公民館の手を離れ、地域に飛び出して古民家活用を図る計画など、みんなの「おもい」が着実に「カタチ」になりつつあります。いずれも地域全体で子どものことを考え、地域の教育力を高め、地域の活性化につながることを期待できそうです。

竹炭友の会

利用者の声

子どもをミソにまちづくり隊

森本義人さん



左端が森本さん

畑仕事をしていて、いつも伐採した竹の処理に悩まされてきました。ある時、竹を使って健康にも良いとされる炭をつくることを思いつき、それをより多くの人に広めたいと考えるようになりました。古田公民館に相談したところ、公民館だよりで声を掛けていただき、主旨に賛同する約20人の仲間が集まりました。今では試行錯誤を重ねながらも、和気あいあいと炭焼きの研究を続けています。公民館まつりでは専用の展示コーナーを設けていただき、竹炭を配布したり竹のオブジェを飾ったりして、地域の人に活動をPR。好評をいただき、来年度は公民館と連携して、地域の子どもたちを対象にした竹炭の体験教室を開く計画も進めています。

子どもをミソにまちづくり隊情報誌「ふるたどっこむ」を発行する

平城智恵子さん

子どもをミソにまちづくり隊の活動は私の使命、そしてライフワークだと思っています。地域を盛り上げるイベントをどんどん行っていきたいですね。



左から岩田幸二さん、山下徹さん、熱田有紀さん（公民館職員）、大坪真里子さん、吉橋久美子さん



子どもの総合学習のためという思いから、平成14年度の「おもいをカタチに」を受講しました。公民館職員の皆さんには、広報支援や資料づくり、情報提供などで、とてもお世話になっています。



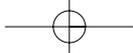
活動を検証し、さらにパワーアップを図ります

3月5日、まちづくり市民交流プラザで、日頃の活動の課題をまとめ直しました。集まったのは、ふるたっ子応援隊のほかに、3月24日に「生涯学習・まちづくり活動の大講演会」（市民交流プラザ主催）でも事例発表を行った青崎公民館で活動する「向洋半島ほこり隊」のメンバー。各公民館の職員も交え、これまでの活動や問題点をお互いに意見交換しながら整理し、今後の活動、展望を話し合いました。



子どもも大人も思いっきり楽しみました

その中から決まった「きもだめし」と「家づくり」には、子どもも大人も大はしゃぎで盛り上がりました。



ラーニングネットひろしまの

生涯学習のススメ その3

地域での 学びと活動の 上昇スパイラル



ラーニングネットひろしま
代表 松井純子さん

ひろしま女性大学で生涯学習という言葉に出会い、40代で大学院に社会人入学。在学中にラーニングネットひろしまを立ち上げる。米国留学を経て本格的に活動に取り組む。

小さな国際交流ボランティア活動から若者を巻き込んだ「NGO大学」へ

小川順子さん(58)の国際交流は、留学生のお世話から始まりました。持ち前の世話好きと行動力で、小川さんは何人もの留学生の「広島のお母」となり、タイやモンゴルを訪問しています。モンゴルで垣間見た子どもたちの役に立ちたいと、「モンゴルツエツエグ」という小さなボランティアグループをつくり、里親などの活動を始めました。

活動を始めた小川さんは、何も知らない自分に気付きました。活動が単なるおせっかいになってはいけないという責任感も頭をもち上げてきます。当時はアジア大会に向けて、広島市内に国際交流の活動が花盛り。公民館や国際会議場などで行われる、ありとあらゆる講座や学習会に参加する生活がスタートしました。

だんだんとNGOとしての意識もでき、仲間と一緒に大きなイベントを企画・実施したり、モンゴルつながりでのほかのグループと連帯して活動したり、学校に出掛けて行ってモンゴルを紹介したりと、どんどん活動が広がっていきます。

一方、留学生がモンゴルに帰ったり、広島と一緒に活動したメンバーがモンゴルに移り住んだりして、現地にも活動拠点と有力なメンバーがそろうようになりまし。毎年訪れるモンゴルに



NGO大学「食の見ザル・言わザル・聞かザル」のひとコマ(2月)。誰が作り、誰が運び、どうやって私たちの口へ? ネギのマイクでトーク(左から2人目が小川さん)

も自分なりの問題点が見えてきて、その改善のために自分たちでもできることがあると思うようになってきました。

しかし何かをしようと思うと、いろいろの問題や不安が出てきます。同じ国際交流・支援活動をしていても、さまざまな考え方や方法論があつて、いつも同じ意見の人たちと活動できるわけではありません。確信を持つて活動するためには、専門的なことを学ぶ、自分のやっていることを批判的に振り返る、新しい情報を得る、自分の知らない分野の人々と出会うなどの「学習の場」がもつと必要だと、ますます強く感じたそうです。

活動するほどに学習にも熱心になり、「アジア塾」という講座に9年通つて毎年長文のレポートを書いたり、知り合つた先生の好意で大学院の授業に出席させてもらつたり…。こうして現在も、学習と活動は深化、発展しています。

そして行き着いた思いの一つに、日本内なる国際化が進んでいないという事実がありました。今日を生きるために、知恵を使って生きているモンゴルの若者に比べて、知識こそ豊富だが生きる知恵のない日本の若者。そんな

現実があったのです。今、小川さんはNGOの活動と同時に、国際交流・支援活動をキーワードに、「若者たちが地域の仲間として、世界の仲間として育つこと」を目的とした、若者と一緒に手づくりで進めていく講座「NGO大学」を開き、共に学ぶ場を築いています。この講座は決して大きな講座ではありません。しかし15年近い小川さんとその仲間の活動や、学習の成果とネットワークがフルに活用されていく、豊富な体験学習や開発教育を取り入れた、ほかにはないユニークなものになっています。

地域のこのような学習は、大学にもインパクトを与えました。今年度小川さんは、市内の大学でボランティア論の講座を担当する講師として、教壇に立つことになりました。これまでも単発の講義を受け持つことはあったのですが、単位を出す責任を負うのは初めて。これは大学で正式に教育を受けたことのない小川さんの快挙です。小川さんの学習と活動の上昇スパイラルはこうして進化していきます。これは地域の学習もそれを積み重ね、活動という体験と結び付き、十分な省察が行われた時、アカデミックな学習に値するものがあるということの証明だと思えます。



NGO大学「めっちゃ寒い広島夜のひとコマ(3月) 野宿生活者の支援状況をハートで語る「廿日市・夜廻りの会」の米田さん。受講者は弁当の配食も体験。

学習の場は
ここにも、あそこにも

まちづくり市民交流プラザに入ると、目の前に講座・イベント情報のチラシスタンドがあります。ここには社会教育施設といわれる公民館や女性教育センターなどのチラシもあります。さまざまなボランティアグループや市民活動団体などがアイデアを凝らした講座やイベントのチラシもたくさんあります。ここで思わぬ学習情報に巡り合った方も多いのではないのでしょうか。

私はこのスタンドをのぞくのが楽しみです。これらの講座には、今私たちが持っている身近な問題や課題に同じ目線で取り組んでいるものが多く、タイムリーで魅力的なものがたくさんあ

ります。イベントも、知らず知らずのうちに参加者が学んだり考えたりする工夫が織り込まれたものが多くあります。参加するのに、体が2つも3つも欲しいと思うことがしばしばです。

このスタンドを見ていると、何も行政や教育機関につくってもらわなくても、市民が市民のためにたくさん学習の場をつくることできるなあ、みんな頑張っているなあ、うれしくなります。そして、このような学習の場を通じて、活動に興味や関心を持つボランティアが生まれたり、自分らしい生き方を見つける人が出てくるというなど願っています。

その上、私はここで、皆さんが作られたチラシを見ては、チラシの作り方や講座の組み方についてのたくさんヒントをもらいますし、新しい講師の発掘にも役立っています。また、もう



まちづくり市民交流プラザの1階ロビーでは、たくさんさんのチラシがフリー配布されています。

少しコンピュータのソフトを使いこなせるようになりたいなど、学習意欲も掻き立てられて…。私にとってこのチラシスタンドは、まぎれもなく学習の場です。ここで得た知恵を私の活動に生かしたいと思っています。

周りを見渡せば、学習の場はここにも、あそこにも見つけることができます。なければ、自分たちでつくることもできます。私は、活動からスタートしても、学習から入っても、私たちが活にはいつも学習と活動がつながって上昇スパイラルに乗るはずだと信じています。

information

「ラーニングネットひろしま」は皆さんへの学習情報の提供や相談活動を通して、一緒に調べたり考えたりすることでお役に立ちたいと思っています。お気軽にご連絡ください。

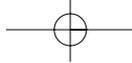
昨年に引き続き、今年は7月に「社会人のための大学活用フェア」を行おうと計画中で、企画・運営ボランティアを募集しています。関心のある方、ご連絡ください。

ラーニングネットひろしま

URL <http://www.LearningNetHiroshima.org/>

TEL 082-544-0456 FAX 082-544-0496

E-mail learning@do4.enjoy.ne.jp



てくてく特派員

今回、てくてく特派員から寄せられた情報は、学生・社会人を対象とした生涯学習と、小学生を対象とした総合学習のプログラム。どれも新しい試みですが、十分な成果が得られているようです。



インテンシブ英語学習プログラム

インテンシブ英語学習プログラムとは、パソコンによる個別英語学習。進学、就職の際にキーポイントとなる、TOEICの得点アップを目的とした講座で、特に時間のない社会人の学習を応援するためのプログラムです。

インテンシブとは“集中する”の意味。週最低2日、1回90分以上のパソコンによる学習を6~7週間にわたって続けます。このプログラムは、広島市立大学のオリジナルカリキュラムで、大学生・社会人とも効果は抜群。受講生の中には、300点以上点数が伸びたという人もいます。

内容は、ヒヤリング、リーディング、文法の問題を解いていくというもの。午後のコースと夜間のコースを選び、各コースの中で都合のよい日時に、自分のペースで学習できることから、利用者には大好評でした。

大学の新しい挑戦が始まる！



特派員

(左から)

田中通俊さん、小笠原裕美さん
桑木智子さん

PROFILE

インテンシブ英語学習プログラム1期生の皆さん。現在は、2期生のまとめ役「サポーター」として、学習を続けながら活動中。



インテンシブ英語学習プログラムの生みの親
広島市立大学国際学部
青木信之教授



TOEIC受験

学習成果を実感できるようにプログラム受講期間の前後にTOEICの試験を受けます。



受講者の集い

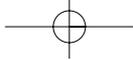
2月22日にまちづくり市民交流プラザで、受講生の集いが開かれました。今回の特派員でもある、3人のサポーターの方たちの提案で実現。プログラムの発案者である青木教授をはじめ、プログラムの企画・運営スタッフと受講生との触れ合いが目的です。普段は一人で黙々と学習している皆さんも、この日は話がはずみ、楽しい交流になりました。また、プログラムの裏話、効果の話にはみんな興味津々。大変意義のある集いとなりました。

プログラムの発案者である青木教授をはじめ、プログラムの企画・運営スタッフと受講生との触れ合いが目的です。普段は一人で黙々と学習している皆さんも、この日は話がはずみ、楽しい交流になりました。また、プログラムの裏話、効果の話にはみんな興味津々。大変意義のある集いとなりました。

information

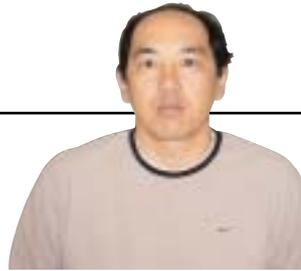
14年度は、2回の講座がありました。15年度は3講座を増やし、内容もさらに充実。6月ごろの開講を目指し準備中です。時間がないと嘆いているあなたも、あきらめずに頑張ってみませんか？





太田川 環境学習

体験して学ぶ 自然の大切さ



パソコンを使って発表

特派員
袋町小学校6年生担任
清水博孝先生

発表中の袋町小学校6年生



川のクイズに「ハイ！」



総合学習の

新たな試み

2月21日、まちづくり市民交流プラザで「総合的な学習」の発表会を行いました。内容は、「太田川から学ぶ(環境学習)」これは、私の担任した袋町小学校6年生が、1年間5つのテーマ別グループに分かれて研究した、「太田川の歴史・川の汚れ・水の汚れ・河川の工夫・川の生き物」をまとめたものです。ハゼ釣りやバードウォッチングをしたり、吉和の源流の森でミズナラの植樹をしたり、一日かけて、冠山の太田川の源流を見に行ったりもしました。最近、子どもたちが自然にじかに触れる機会がめったになく、貴重な経験になったことでしょうか。発表会後に書いた感想の中には、「身近にある太田川なのに、川がどれだけ大事か、これまで考えたことがありませんでした」と川によって生かされていることを実感した児童も。この1年間の活動を通して、自分たちで課題を見つけ調べ、発表する力が身についたようです。今後は、クリーンウォークなど川に親しみを持てるような内容の活動を取り入れていこうと思っています。普段の授業では、こんな大きなテーマを取り上げることはなかなかありません。これからも、大切にしていきたい時間ですね。

最初はフィールドワークから。2人1組で路面電車に乗り、車窓の風景を見て感じたことを地図に書き込み、写真を撮ります。次に、それらの記録をもとにディスプレイボードをしながら、マップにアイコン(イラストで分かりやすく表現したマーク)を張り付けていきます。アイコンは世界共通のもの。足りないアイコンは自分たちで作りました。環境によい所だけでなく、悪い所も探すがポイントです。自分たちが目にしているのに見えていない環境に気づき、感性を磨くことがこのマップづくりの目的。同じ環境でも、見る人によって感じ方や考え方が違うということを子どもたちに発見してもらいたいですね。

2月17日、広島大学附属小学校4年生の40名の児童が、広島大学の大学院生や都市デザインの特任講師と一緒に、「ヒロシマ・グリーンマップ」の制作を行いました。グリーンマップは、環境を見守り続けることを目的としてニューヨークで始まった活動。世界各国200都市が参加する、世界的なプロジェクトです。

人も地球も楽しいエコロジー



市電の駅に集まって、フィールドワーク開始

ヒロシマ・ グリーン マップ



特派員
広島大学大学院工学研究科助教
せんだいしょういちろう
千代章一郎先生



ほかのグループの発表もしっかり聞きます



車窓の風景をチェック。マップに書き込みます

らしっく 便利暦

生涯学習グループの展示会、チャリティーコンサート、大学の公開講座、ボランティアスタッフ募集など…。「ひろしま情報aネット」から、さまざまなイベントや講座情報などを紹介します。なお、定員や対象が限定されている行事もございますので、各お問い合わせ先にご確認ください。このほかにも「ひろしま情報aネット」では、盛りだくさんの情報を紹介しています。詳しくはP25もご覧ください。

イベント

出かけてみませんか 元安川オーブンカフェ

河岸緑地にいすとテーブルを置いたおしゃれなカフェです。

営業日時 4月～6月/午前11時～午後6時、7月～8月/正午～午後8時、9月～11月(11月9日まで)/午前11時～午後5時 場所 中区元安川河岸緑地(原爆ドーム南側) メニュー ソフトドリンク・デザート・スナックなど(有料)

ねりんピック 徳島大会予選会

ねりんピックは、高齢者を中心としたスポーツや文化などの祭典。今年が徳島県(10月18日(土)～21日(火))で開催されます。この大会の広島県内で行われる予選会に応援に行きませんか。

日時・内容 弓道 4月17日(木) 午前10時～午後2時 太極拳 4月21日(月) 午前10時～正午 パークゴルフ 4月21日(月) 午前9時～卓球 4月26日(土) 午前9時～午後5時 テニス 4月26日(土)～27日(日) 午前9時～午後2時 ゴルフ 5

月5日(祝) 午前8時～午後5時 ソフトバレーボール 5月5日(祝) 午前9時～午後2時 ソフトテニス 5月11日(日) 午前9時～午後5時 ウォークラリー 5月17日(土) 午前9時～ 水泳 5月18日(日) 午前9時～午後5時 マラソン 5月18日(日) 午前9時～午後2時 場所 県立総合体育館弓道場 中区スポーツセンター小体育室 瀬野川公園パークゴルフ場 中区スポーツセンター小体育室 瀬野川公園テニス場 瀬野川カントリークラブ 高須小学校 中央庭球場

総合開会式 びんご運動公園 県立みよし公園温水プール 広島広域公園 広島ビッグアーチ 対象者 市内に在住の60歳以上の人 問合せ 45・3911 45・445・3838 (まちづくり市民交流プラザ)

五日市吹奏楽団 スプリングコンサート

子どもから大人まで誰もが気軽に楽しめるコンサートです。親子室もあるので、小さなお子様と一緒にでもご来場いただけます。入場無料

日時 4月26日(土) 午後6時～場所 佐伯区民文化センターホール 問合せ 24・0096 (渉外担当 竹林) ホームページ

<http://www2.cc22.ne.jp/hiromi/gosui>

「home」上映会

「ひきこもり」とそれを取り巻く環境について考えさせられる映画です。映画の上映に加え、監督・出演者のトーク、参加者との交流を行います。

日時 4月27日(日) 場所 まちづくり市民交流プラザ6Fマルチメディアスタジオ 料金 未定 問合せ 2090・2800・5908 (今福)

講座・研修

ボランティア養成講座(導入編)

これからボランティア活動を始めたいという方、ボランティアに関心を持っておられる方に、正しいボランティア観や具体的な活動の糸口を見出してもらおうための講座です。

日時 4月15日(火)、21日(月)の午後1時半～3時 場所 西区地域福祉センター4階ボランティア研究室 申込・問合せ 294・0104 (西区社会福祉協議会) 先着20人程度

やさしい手話

日時 4月21日～7月7日の毎週月曜 午後6時半～8時半 全10回 場所 ユーストピア中央(中央勤労青少年ホーム) 対象者 ユーストピア会員(市内に在住か通勤の15歳から35歳までの勤労青少年) 受講料 1500円 申込 4月7日(月) 午後7時から受け付けます。教材費(受講料)とユーストピア会員証(または働いていることを証明する書類)を

持って、ユーストピア中央に直接申し込みください。申し込みは本人に限ります。定員28人 問合せ 222・2513 222・7971 (中央勤労青少年ホーム)

手話奉仕員養成講座

入門課程
対象 手話経験のない18歳以上の人で、市の手話奉仕員として登録を希望する方 場所 市社会福祉センター、南区地域福祉センター、安佐南区民文化センター
基礎課程
対象 手話経験が2年以上の人で、来年1月の県手話通訳初級認定試験合格後、市の手話奉仕員として登録できる方 場所 市社会福祉センター、西区地域福祉センター

日時 (ともに) 5月7日～2004年2月25日の原則毎週水曜 午後7時～9時 全40回 申込 往復はがきに、の別、住所、氏名、年齢、電話番号、希望する会場(複数可)、は応募動機を記入し、4月7日(月)(消印有効)までに、市ろうあ協会(〒732・0052 東区光町2・1・5 市心身障害者福祉センター内)へ。書類選考で、各会場 40人、30人

青少年野外活動センター ボランティア講座

日時 5月11日(土)・12日(日)、24日(土)・25日(日)、6月14日(土)・15日(日)のいずれも1泊2日 対象 18歳以上の人(高校生は除く)

参加費 5000円 申込 講座名、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、学生は学校名・学年を記入し、90円切手を同封の上、4月21日(月)(必着)までに、青少年野外活動センター(〒731-1371 安佐北区安佐町小河内5135)へ。抽選50人 問合せ ☎835・1444 ☎835・1445 (青少年野外活動センター)

心身障害者福祉センター ボランティア養成講座

日時・内容 点訳講座 5月13日 7月15日の毎回火曜 午後1時 3時 全10回 朗読講座 5月 翌年3月の原則第2火曜(5月は27日(火)) 午前10時 正午 全11回 場所 心身障害者福祉センター 対象 15歳以上の人(中学生を除く) 教材費 実費自己負担 申込 往復はがきに、の別、住所、氏名、生年月日、電話番号を記入し、4月10日(木)(必着)までに、心身障害者福祉センター(〒732-0052 東区光町2-1-5)へ。抽選各40人 問合せ ☎261・2333 ☎261・7789 (心身障害者福祉センター)

平成15年第7回太田川「リバー・エコロジー大学」

全3回21単位出席すれば、「自然体験活動リーダー初級」に学ぶ体験活動リーダーとして認定登録されます。日時 5月18日(日) 午前9時半 午後5時40分 場所 県立総合体育館中会議室 申込 問合せ ☎240・3420 ☎240・3426 電子メール segawa@deodeo.co.jp (瀬川) ホームページ http://www.u-

募集

ボランティア募集

アステールプラザ国際交流活動ボランティア募集

4月16日(水) 午後7時から、アステールプラザで説明会を開催します。国際交流に関心のある方、ぜひご参加ください。活動内容 国際交流事業の企画・運営、外国人への日本語指導、情報紙の編集など 対象 おおむね15歳 30歳までの方 申込 説明会(要予約)に参加し、直接申し込んでください。問合せ ☎244・8000 ☎246・5808 (アステールプラザ)

ITボランティア募集

公民館などで実施するIT関連事業に、ボランティアインストラクターとして活動できる方を募集します。活動日時 各実施施設によって異なる 活動場所 市内公民館ほか 対象 中学生以上(中学生については、保護者の同意が必要)。居住地は不問 応募方法 申込 応募用紙に必要事項を記入し、活動希望施設または近隣の公民館に提出してください。応募用紙は各活動場所へ 問合せ ☎504・2497 ☎504・2142 (市教育委員会生涯学習課)

広島市安佐動物公園 ボランティア募集

動物と動物公園について来園者の理

解を深め、ボランティア自身の生涯学習を促進することを目的としています。

IA募集

活動日時 土曜・日曜・祝日の午前8時半 午後5時までの都合のよい日時 活動場所 安佐動物公園 募集内容 動物たちが発信している情報を来園者に伝える「動物解説活動」に取り組んでいただきます 対象 昭和63年(1988年)4月1日以前に生まれた人(高校生は保護者の承認が必要) 5月18日(日)、5月25日(日)、6月1日(日)、6月15日(日)、7月6日(日)に開催されるボランティア養成講座に参加できる人 年間8回以上の活動が可能 申込 所定の申込書と80円切手を同封の上、安佐動物公園(〒731-3355 安佐北区安佐町動物園)まで。4月15日(火)必着。定員20人(選考) 問合せ ☎838・1111 (安佐動物公園企画広報係)

子ども体験活動のサポーター募集

小学生を対象とする自然体験活動の企画・運営に携わる人を募集します。活動日時 6月 翌3月までの第3土曜日 活動場所 安佐北区口田地域ほか 活動内容 自然体験学習を通して、青少年の健全育成を目指します。この活動をサポートしてくれる工

江波山気象館サイエンスボランティア

募集期間 4月30日(水)まで 申込 電話・ファクス・電子メール、または直接申し込んでください。問合せ ☎842・7744 (口田公民館)

IA募集

クリーンボランティア支援事業

駅や観光施設周辺などの、人の多く集まる場所や主要な通り、歩道や公園などのボランティア清掃を実施する団体へ、清掃用具などを提供します。申込期間 随時 申込方法 実施される10日前までに、参加人数・清掃場所・実施日などを電話で、または所定の実施申込書で直接申し込んでください。ホームページからの申し込みも可 問合せ ☎504・2206 ☎504・2229 (市環境局業務部業務第一課美化・減量係) ホームページ http://www.city.hiroshima.jp/kankyou/hp/bikai/clean/form/

公共スペースの出演者・スタッフ募集

パラルギャラリー 出展者募集 オープンカフェの近くのパラルの下で、絵画、陶芸、アクセサリーなどのあなたのオリジナル作品を展示・販売しませんか? パラルの高さ・直径は2.5mです。募集期間 前期 / 4月 6月の第4

日曜日と、5月3日(祝)〜5日(祝)の後期/8月〜10月の第4日曜日。ただし、荒天時は翌週日曜日に順延(5月3日(祝)〜5日(祝)は除く) 場所 中区元安川河岸緑地(原爆ドーム南側) 出展料 1区画1日30000円 申込 電話かファクスで、観光コンベンションビューローへ。1日25区画(先着) 問合せ 247・6738 247・6917(観光コンベンションビューロー)

東区民文化センターオープンブラザシアター出演者・スタッフ募集

東区民文化センターのオープンブラザ(中庭)を、音楽・演劇・舞踊などの各種パフォーマンスを愛好している皆さんに開放し、自由な空間として使っていたたく、オープンブラザシアター」の参加者を募集しています。

活動日時 使用可能日の中から出演される団体の方に決定していただきます 活動場所 東区民文化センター 募集内容 オープンブラザ(中庭)を使って、何かイベントをお考えの方に参加していただき、出演に伴う諸準備は、参加者の方を中心に、センターのスタッフと連携して進めていただきます。詳しくはお問い合わせください 募集条件 ほかの一般施設利用者に支障とならないことが前提です 募集期間 随時 申込・問合せ 264・5551 264・5774 (東区民文化センター)

早稲田公民館フリースペース プチ劇場、サポーター・アイデア募集

1階フリースペース(ロビー)を、さまざまなパフォーマンスを愛好して

いる青少年に開放するイベントを開催します。この企画・運営をしていただく「サポーター」やアイデアなどを募集します。

活動日時 おおむね月1〜2回のスタッフミーティング、年数回程度のイベント開催を考えています 活動場所 東区早稲田公民館 募集内容 公民館のフリースペースにおいて、何かやってみたい、一緒に盛り上げたいという人に参加していただきます。出演に関してジャンルは問いませんが、音量や打楽器については一部制限があります 募集対象 15歳以上の意欲のある方 申込・問合せ 264・502・1239 (早稲田公民館)

青少年センターロビー劇場 スタッフ募集

広島市内で文化活動をしている青年の発表の場を一緒に創りませんか? 活動日時 毎週木曜 午後7時半〜9時 活動内容 青少年センターロビーで毎月第2土曜に開催する「ロビー劇場」の企画・運営スタッフを募集 対象 市内在住、または通勤・通学の15歳〜おおむね30歳の方 募集人数 20人程度(当日のみ手伝いでもOK) 申込・問合せ 228・0447 228・7074 (青少年センター)

その他

まちづくり市民交流プラザのロッカーなどを貸します フリースペースに設置してあるロッカー、メールボックスをお貸しします 市民活動にお役立てください。 貸出期間 4月〜翌年3月まで

利用対象 ボランティア活動を行う市民団体(宗教・政治活動を主な目的とする団体は除く) 使用料 ロック1(幅45cm、奥行42cm、高さ70cm。鍵あり)・日額10円。使用期間分を一括前納 メールボックス(幅41cm、奥行30cm、高さ7cm。鍵なし)・無料 申込 所定の申込書を、まちづくり市民交流プラザへ。1団体に1個まで。先着 20個、30個。申込書は同プラザで 問合せ 545・3911 545・3838 (まちづくり市民交流プラザ)

助成

広島市文化財団 文化活動助成事業

対象 市内の文化団体または個人が、10月1日(水)から翌年3月31日(水)の間に市内で行う文化活動の発表事業 助成限度額 20万円。ただし助成の対象となる経費の2分の1以内 申込 所定の申請書を6月2日(月)〜30日(月)(土日を除く)の期間中に、文化財団(〒730・0812 中区加古町4-17)へ持参。申請書は6月2日(月)から同財団で配布 問合せ 244・0750 244・0246 (文化財団)

「川に学ぶ」活動助成

対象 河川などの水辺や水辺に関する地域で行われる自然体験などの活動で、4月26日(土)から翌年1月31日(土)の間に実施されるもの 助成限度額 1活動あたり10万円以内 申込 所定の応募用紙を、4月25日(金)

平成15年度・損保ジャパン記念財団 社会福祉助成

対象 社会福祉の分野で15年度中にNPO法人の設立認証申請を行う団体 助成金額 1団体30万円 申込 所定の申込書を記入の上、損保ジャパン記念財団社会福祉助成係(〒160・0022 東京都新宿区新宿3-1-16 損保ジャパン新宿東ビル11F)へ郵送。4月30日(水)当日消印有効。申込書はホームページからダウンロードできます。 問合せ 03・5919・0711 ホームページ http://www.sompo-japan.co.jp/foundation/

「便利暦に載せて〜」という、イベントや募集情報などがございましたら、郵送・ファクス・電子メールなどで、らしっく編集部までどしどしお寄せください。

らしっく編集部
〒730-0031
広島市中区紙屋町1丁目2-22広電ビル6F
(株)ガリバープロダクツ内
TEL 082-240-0768
FAX 082-248-7565
E-mail info@gariver.co.jp



読者の皆さんからの声をご紹介します。

らしっく VOICE

「まちびときたる」のテーマ「おくる」は、とてもよかったです。エールをおくるいろいろなイベントや行事がよく分かりました。ほかに戦前の広島風景や様子を紹介するコーナー、広島の民謡・アートを紹介するような「伝承コーナー」があるといいと思います。
(SY/広島市中区)

「タノシビト」を愛読していた者です。「らしっく」は「タノシビト」の面影を残しながらも、生涯学習に役立つ情報をコンパクトに掲載した、素晴らしい情報誌だと思えます。これからも多彩な情報を発信してください。
(KO/広島市中区)

情報のおかげで非常に参考になり、活動がよくなりました。まちづくりボランティア人材バンクに登録されている人たちの紹介ページがあったらいいなと思います。
(KY/広島市安芸区)

「生涯学習のススメ」は、大学の新しい情報や大学活用の仕方などが掲載されていて、非常に参考になりました。ホームページにもぜひアクセスしようと思います。地域や職場でイキイキと輝いて活動している人をインタビューしても、おもしろいと思います。
(KK/廿日市市)

今号の達人図鑑では、職場で働きながら地域活動を行っている達人たちを紹介しています。いかがでしたでしょうか？

「まちめがね」は、広島町の楽しみという意味合いがよいと思います。自分も、今住んでいるところをよく知るため、カメラを持って歩こうと思いました。
(TK/広島市安佐北区)

「生涯学習のススメ」は、とても参考になりました。ちょうど、これからもう一度時間を作って、興味ある分野の勉強をしたいと思っていたところだったので、どのようにすればいいのか分からなかったのですが、これを読んで一歩前進しました。
(YH/広島市佐伯区)

表紙がとてもよかったです。誌面を使った写真を表紙に使用するというアイデアがいいですね。
(IT/広島市安佐北区)

「らしっく」編集部では、読者の皆さんからのお便りをお待ちしています！詳しくは別紙アンケート用紙をご覧ください。

ひろしま市民活動支援情報システム
ひろしま情報a-ネット
あなたの活動を
「はじめたい」「ひろげたい」
気持ちが始動ライン

ええねえ a-ネット

タッチパネル公衆端末
をご利用ください。

<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>

ひろしま情報a-ネットは、「活動を始めたい」「活動を広げたい」...そんな人のために役立つ情報ページです。多くの市民の皆さんに情報を提供するために、広島市内各所にタッチパネル公衆端末を設置しています。どうぞ気楽にアクセスして、情報を生かしてください。

タッチパネル公衆端末設置場所

- 【中区】**
 - ・まちづくり市民交流プラザ（袋町6-36）
 - ・中央公民館（西白島町24-36）
 - ・中区役所（国泰寺町1-4-21）
 - ・広島市役所本庁ロビー（国泰寺町1-6-34）
 - ・中央図書館（基町3-1）
 - ・国際会議場（中島町1-5）
 - ・アストラムライン県庁前駅（基町10-90 県庁前駅北口）
 - ・アステールプラザ[文化創造センター・中区民文化センター](加古町4-17)
 - ・子ども文化科学館（基町5-83）
 - ・中区スポーツセンター（千田町3-8-12）
 - ・中央庭球場（基町2-18）
- 【東区】**
 - ・東区役所（東蟹屋町9-38）
 - ・東区民文化センター（東蟹屋町10-31）
 - ・東区スポーツセンター（牛田新町1-8-3）
- 【南区】**
 - ・南区役所（皆実町1-5-44）
 - ・広島駅前[エールエール](松原町2-37)
- 【西区】**
 - ・西区役所（福島町2-2-1）
 - ・西区民文化センター（横川新町6-1）
 - ・西区スポーツセンター（庚午南2-41-1）
 - ・広島西飛行場（観音新町4-10-2 広島西飛行場ビル）
- 【安佐南区】**
 - ・安佐南区役所（古市1-33-14）
 - ・安佐南区民文化センター（中筋1-22-17）
 - ・交通科学館（長楽寺2-12-2）
 - ・安佐南区スポーツセンター（沼田町大字件4720-1）
 - ・広域公園テニスコート（大塚西5-1-1）
- 【安佐北区】**
 - ・安佐北区役所（可部4-13-13）
- 【アクセビル1F広島駅表口】**
 - ・南区区民文化センター（比治山本町16-27）
 - ・現代美術館（比治山公園1-1）
 - ・まんが図書館（比治山公園1-4）
 - ・南区スポーツセンター（楠那町7-31）



- ・安佐北区民文化センター（可部7-28-25）
- ・安佐北区スポーツセンター（深川2-50-1）
- 【安芸区】**
 - ・安芸区役所（船越南3-4-36）
 - ・安芸区民文化センター（船越南3-2-16）
 - ・安芸区スポーツセンター（中野東2-3-1）
- 【佐伯区】**
 - ・佐伯区役所（海老園2-5-28）
 - ・佐伯区民文化センター（五日市中央6-1-10）
 - ・佐伯区スポーツセンター（楽々園6-1-27）

